

2013年4月11日

関西地域の工場一体運営に関するお知らせ

AGC 旭硝子株式会社

AGC（旭硝子株式会社、本社：東京、社長：石村和彦）は、関西地域の2工場を組織統合し、一体運営することを決定したのでお知らせします。

当社は、表示デバイス用ガラス基板、ディスプレイ用特殊ガラス等のディスプレイ用ガラスを生産する拠点として、関西地域には関西工場（以下、現関西工場）と高砂工場（以下、現高砂工場）を置き、それぞれ独立した運営を行ってききましたが、両工場を本年5月1日付で組織統合します。また、組織統合後の工場名を「関西工場」とし、現関西工場を「関西工場尼崎事業所」、現高砂工場を「関西工場高砂事業所」に名称変更します。

ディスプレイ市場では薄型ディスプレイへの切換え需要が一巡する一方で、スマートフォンやタブレットPCなどの中小型ディスプレイが急速に普及しており、機能付きカバーガラスなどの需要拡大が期待されます。また、高精細化や超薄型化などのディスプレイの進化により、ディスプレイ用ガラスの機能や品質に対するニーズの多様化も予想されます。

現関西工場および現高砂工場では、近年生産設備の能力向上を進めてきましたが、こうした市場の変化に対応した機動的な人員配置や効率的な組織運営に資する体制を構築するため、両工場を統合し一体的に運営します。

なお、本件による業績への影響はありません。

以上

◎本件に関するお問い合わせ先：**AGC** 旭硝子(株) 広報・IR室長 上田 敏裕
(担当：杉山 TEL: 03-3218-5603、E-mail: info-pr@agc.com)

<ご参考>

旭硝子株式会社 関西工場の概要（本年5月1日より関西工場尼崎事業所に名称変更）

- (1) 所在地： 兵庫県尼崎市西向島町2
- (2) 操業開始： 明治42年（1909年）
- (3) 従業員数： 269名（2012年12月31日現在）
- (4) 生產品目： 表示デバイス用ガラス基板、ディスプレイ用特殊ガラス等

旭硝子株式会社 高砂工場の概要（本年5月1日より関西工場高砂事業所に名称変更）

- (1) 所在地： 兵庫県高砂市梅井5-6-1
- (2) 操業開始： 昭和14年（1939年）
- (3) 従業員数： 443名（2012年12月31日現在）
- (4) 生產品目： 表示デバイス用ガラス基板、ディスプレイ用特殊ガラス等